Panasonic

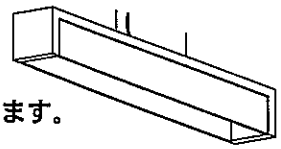
取扱説明書

保管用

施工説明付き

住宅用照明器具(ペンダント)

品番 HED3030EP



お客様へ

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
ご使用前に「安全上のご注意」(1〜2ページ)を必ずお読みください。
この取扱説明書は大切に保管してください。
施工には電気工事士の資格が必要です。必ず、販売店、工事店に依頼してください。

上手に使って上手に節電

安全上のご注意

必ずお守りください

人への危害、財産への損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。
■誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

⚠ 警告	「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。
⚠ 注意	「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■お守りいただく内容を、次の図表示で説明しています。

	してはいけない内容です。
	実行しなければならない内容です。

⚠警告

■異常を感じた場合、速やかに電源を切る

必ず守る

異常状態が収まったことを確認し、販売店または別紙お客様ご相談窓口にご相談ください。

■器具を改造したり部品交換をしない

分解禁止

火災・感電・落下によるけがのおそれがあります。

■布や紙などの燃えやすいものをかぶせない

禁止

火災のおそれがあります。

⚠注意

■照明器具には寿命があります。設置して10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています。点検・交換してください。

必ず守る

点検せずに長期間使い続けるとまれに火災・感電・落下などに至る場合があります。
●1年に1回は「安全チェックシート」に基づき自主点検してください。

■本体の取り外しは工事店・電器店に依頼する

必ず守る

本体の取り外しには資格が必要です。

■ランプ交換、お手入れの際は、電源を切る

必ず守る

通電状態で行うと感電の原因となることがあります。

■点灯中や消灯直後のランプやその周辺にさわらない

接触禁止

やけどの原因となることがあります。

■温度の高くなるものを器具の真下に置かない

禁止

器具の真下にストーブなどを置かないでください。火災の原因となることがあります。

仕様

付属ランプの品名は、ランプに表示しています。ご確認ください。

使用電圧	周波数	消費電力	付属ランプ
AC100V	50/60Hz共用	24W	A10形パルックボールスパイラル蛍光灯(E17) 3個

●A10形パルックボールプレミア蛍光灯(E17)も使用できます。

工事店様へ　施工の前にはよくお読みのうえ、正しく施工してください。
取扱説明書は必ずお客様へお渡しください。

施工説明

安全上のご注意　必ずお守りください

⚠警告

■配線器具及び照明器具の取り付けは、説明書にしたがい確実に行う

必ず守る　取り付けに不備があると火災・感電・落下によるけがのおそれがあります。

■交流100ボルトで使用する

必ず守る　過電圧を加えると過熱し、火災・感電のおそれがあります。

■電源線は端子台の差込み穴の奥まで確実に差し込む

必ず守る　差し込みが不完全な場合、火災・感電のおそれがあります。

■次のような配線器具には取り付けない

禁止　火災・感電・落下によるけがのおそれがあります。

- 欠け・ヒビ割れなど破損しているもの
- がたつくもの
- 電源端子露出タイプ

●工事店、電器店に配線器具の交換を依頼してください。（交換には資格が必要です。）

■次のような場所には取り付けない

禁止　火災・感電・落下によるけがのおそれがあります。

- 傾斜した場所
- 補強材のない薄い面（ベニヤ板や石膏ボードなど）
- 浴室などの湿気の多い場所や屋外

●この器具は水平天井面取付専用です。
●この器具は非防水です。防湿、防雨型ではありません。

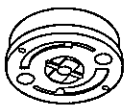
⚠注意

■付属の梱包材は取り除いて使用する

必ず守る　そのまま使用すると、火災の原因となることがあります。

付属部品の確認　施工する前にまず付属部品をご確認ください

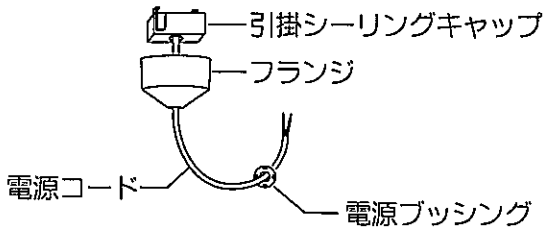
□配線器具（丸型フル引掛シーリング(1個)）



□引掛シーリング用木ネジ(2本)

B 付属の電源コードを使用して取り付ける場合で、配線器具の交換が必要な場合に使用します。
☞ 3ページ「各部のなまえ」参照

□電源ブッシング付電源コード（引掛シーリングキャップ付)(1個)

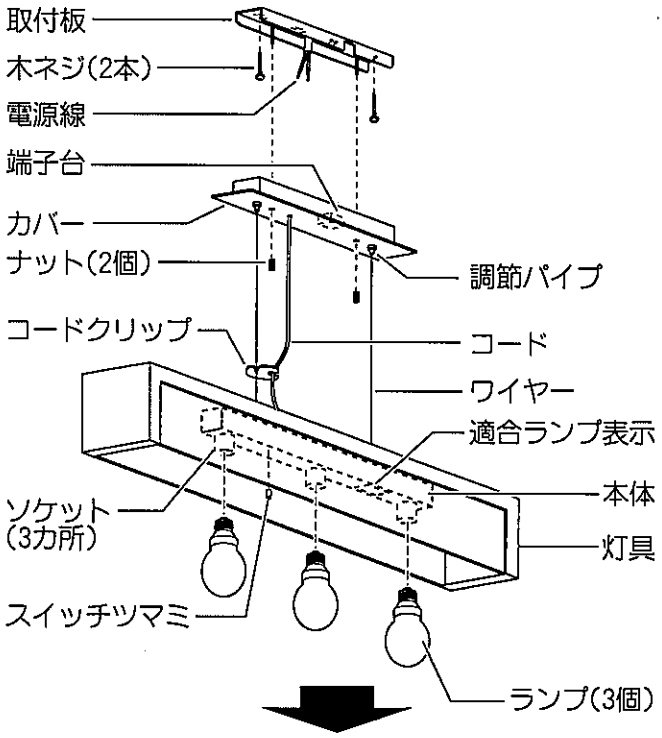


B 付属の電源コードを使用して取り付ける場合に使用します。

□取付板用木ネジ(2本)

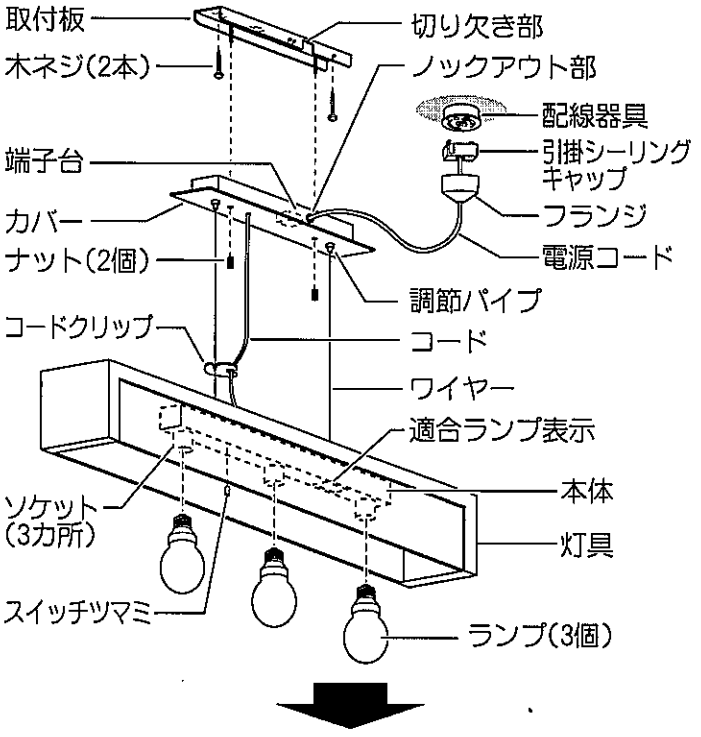
各部のなまえ

A 直接、電源線を接続して取り付ける場合



同梱の配線器具は使いません

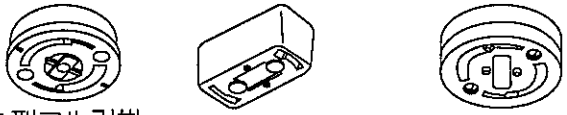
B 付属の電源コードを使用して取り付ける場合



取り付けの前に
天井の配線器具を確認してください

取り付けできる配線器具

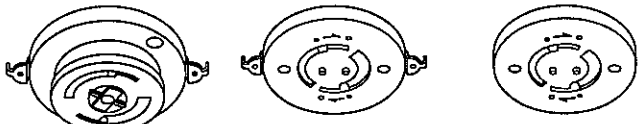
同梱の配線器具は使いません



丸型フル引掛シーリング
品番:WG5015
WG5005

角型引掛シーリング
品番:WG1000

丸型引掛シーリング
品番:WG4000, WG4420
WG4005, WG4425, WG1500



フル引掛ローゼット
品番:WG6005

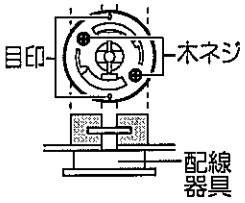
引掛埋込ローゼット
品番:WG6000, WG6420
引掛露出ローゼット
品番:WG6130

引掛埋込ローゼット
(ハンガーなし)
品番:WG6001

上記6タイプ以外の配線器具

同梱の配線器具に取り替える

(工事店、電器店に配線器具の交換を依頼してください。交換には資格が必要です。)



⚠ 警告

必ず守る

目透かし天井へ取り付ける場合は、目透かしの方向に目印を合わせて取り付ける

落下してけがのおそれがあります。

照明器具を取り付ける　安全のため、電源を切ってから行ってください

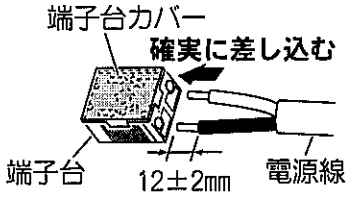
取り付けのご準備
- あらかじめ、ワイヤーとコードをすべて引き出しておく。
5ページ「器具の高さを調整する」参照

A 直接、電源線を接続して取り付ける場合

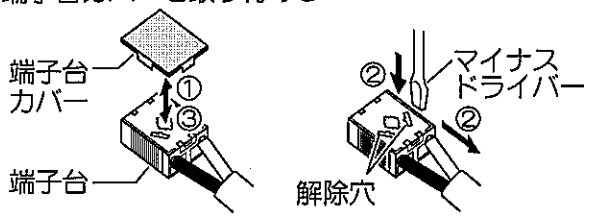
1 取付板を取り外す
・ナット(2個)を緩めて取り外す。

2 木ネジ(2本)で取付板を取り付ける
・取り付けピッチ:66.7mm、83.5mm、300mm

3 端子台に電源線を接続する
- 適合電線　VVF φ1.6、φ2.0単線
- 端子台カバーは取り外さないでください。
電源線を外すために取り外した場合は
付け直してください。



電源線の外しかた
①端子台カバーを外す
②マイナスドライバー等で解除穴を押しながら電源線を引き抜く
③端子台カバーを取り付ける



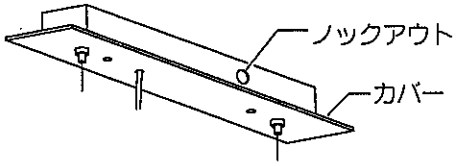
4 ナット(2個)で取付板にカバーを取り付ける

B 付属の電源コードを使用して取り付ける場合

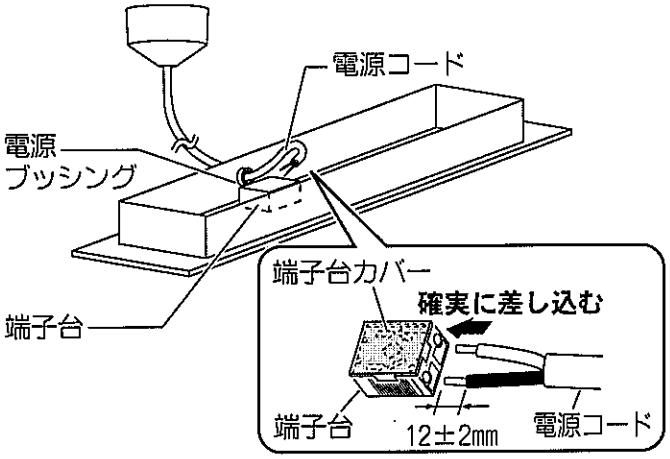
1 取付板を取り外す
・ナット(2個)を緩めて取り外す。

2 木ネジ(2本)で取付板を取り付ける
・取り付けピッチ:66.7mm、83.5mm、300mm

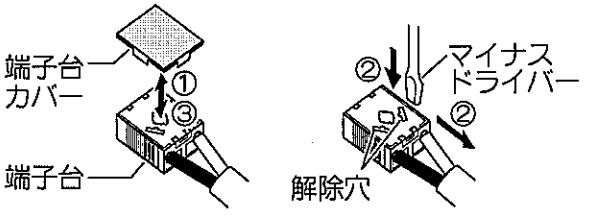
3 カバーに電源コードを通すための穴を開ける
ドライバー等で、カバーのノックアウト部を打ち抜く。



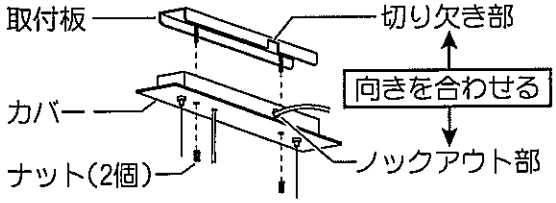
4 端子台に付属の電源コードを接続する
①電源コードをノックアウト穴に通す。
②電源ブッシングをノックアウト穴に取り付ける。
③電源コードを端子台に接続する。
- **電源ブッシングを取り付けない場合は、火災・感電の原因となります。**
- 端子台カバーは取り外さないでください。電源線を外すために取り外した場合は付け直してください。



電源線の外しかた
①端子台カバーを外す
②マイナスドライバー等で解除穴を押しながら電源線を引き抜く
③端子台カバーを取り付ける

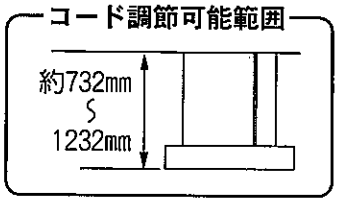


5 ナット(2個)で取付板にカバーを取り付ける



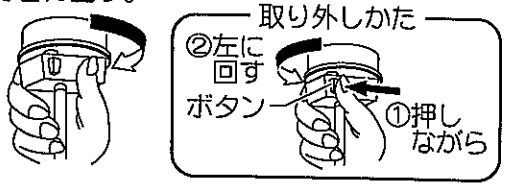
HED3030EP-T4D

5 ワイヤー、コードの長さを調整する
☞ 下記「器具の高さを調整する」参照



6 ワイヤー、コードの長さを調整する
☞ 下記「器具の高さを調整する」参照

7 引掛シーリングキャップを取り付ける
止まるまで右に回す。



確認
取り付け後、ボタンを押さずに左に回し、外れないことを確認する。

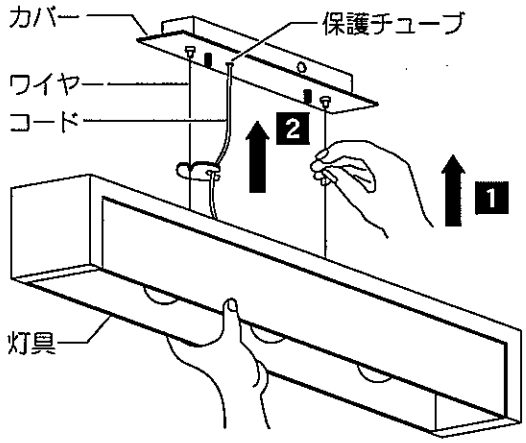
8 天井面にフランジを押し上げる

器具の高さを調整する

器具高さを上げる場合

1 灯具を片手で支えながら、ワイヤーをカバー内に押し上げる
（左右交互に少しずつ押し上げてください）

2 保護チューブを押さえながら、余ったコードをカバー内に押し上げる



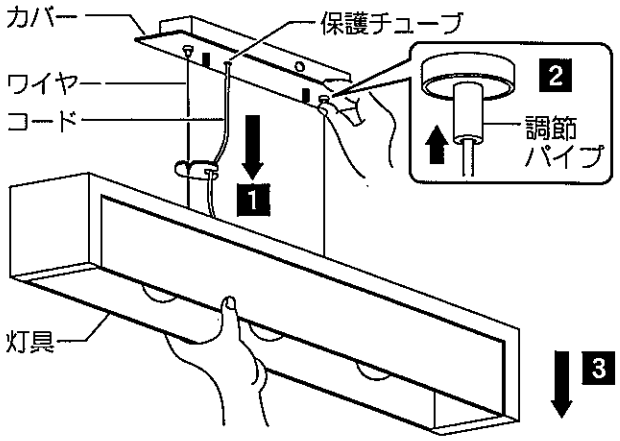
器具高さを下げる場合

1 保護チューブを押さえながら、コードをカバー内から引き出す

2 灯具を片手で支えながら、調節パイプを上に押す

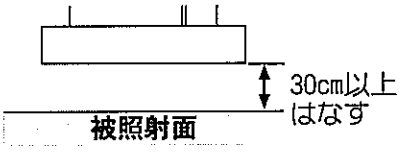
3 片手で支えた灯具本体を少しずつ引き下げる
（左右交互に少しずつ引き下げてください）

4 保護チューブを押さえながら、余ったコードをカバー内に押し上げる



⚠ 警告

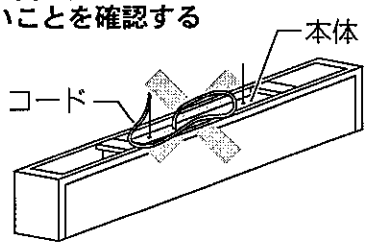
必ず守る
器具と被照射面は、30cm以上はなす



指定距離より近いと、被照射物の変色・火災のおそれがあります。

⚠ 注意

禁止
器具の高さ調節をした後、コードが本体に触れていないことを確認する



火災・落下によるけがの原因となることがあります。

使用上のご注意

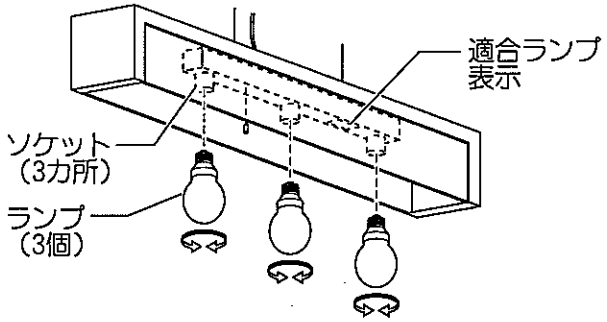
●点灯中や消灯直後、プラスチックの伸縮により若干のきしみ音が発生することがありますが、異常ではありません。
●点灯直後約10分間は、明るさや光色が若干変化します。
●周囲温度の違いにより、明るさや光色が若干変化します。
●ランプのプラスチック部分は使用していると変色する場合がありますが、性能には影響がありません。
●ランプの先端が暗く見えることがありますが、異常ではありません。
●器具の近くでは、テレビやエアコンなどの赤外線式リモコンが動作しにくくなることがあります。
●器具の近くでは、ラジオやテレビなどの音響、映像機器に雑音が入ることがあります。

ランプを交換する

電源を切って、ランプやその周辺が冷めてから行ってください

●ランプの明るさが低下したり、消灯や点滅を繰り返すとランプの寿命です。
パナソニック製ランプをお求めください。
●ランプの種類は器具に表示しています。**白熱灯は使用できません。**
●種類が同じで光色の異なるランプとは互換性があります。

⚠警告	禁止	**間違った種類・ワット数のランプを使用しない** 火災、感電のおそれがあります。



取り外す 取り付ける

お手入れについて

電源を切って、ランプやその周辺が冷めてから行ってください

●明るく安全に使用していただくため、定期的(6カ月に1回程度)に清掃してください。
汚れがひどい場合は、石けん水に浸した布をよく絞ってふき取り、乾いたやわらかい布で仕上げてください。
●シンナー、ベンジンなどの揮発性のものでふいたり、殺虫剤をかけたりしないでください。変色、破損の原因となります。

点灯順序

全灯 → 2灯 → 消灯

保証とアフターサービス

よくお読みください

修理・お取り扱い・お手入れなどのご相談は・・・
まず、お買い上げの販売店へお申し付けください。

転居や贈答品などでお困りの場合は・・・
●修理は、「修理ご相談センター」へ！
●その他は、「お客様ご相談センター」へ！

■保証書について
保証期間はお買い上げ日より1年間です。
(ランプなどの消耗品は除きます。)
保証書が必要な場合は、当社代理店または当社営業所へ
お申し出ください。
※保証の例外　24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間の使用の場合、保証期間は半分となります。

■補修用性能部品の保有期間 6年
この照明器具の補修用性能部品(電気部品)を製造打切り後
最低6年間保有しています。
注)補修用性能部品とは、機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼されるとき

●**保証期間中は、**お買い上げの販売店まで、製品名、品番、お引き渡し日、故障の状況(できるだけ具体的に)、ご住所、お名前、電話番号、修理ご希望日をご連絡ください。保証の規定に従って販売店が修理させていただきます。
●**保証期間を過ぎているときは、**修理すれば使用できる製品については、ご要望により修理させていただきます。

●**修理料金は次の内容で構成されています。**
技術料　診断・修理・調整・点検などの費用です。
部品代　修理に使用した部品および補助材料代です。
出張料　ご依頼により技術者を派遣する費用です。

パナソニック電工株式会社　インテリア照明事業部
〒571-8686 大阪府門真市門真1048
© Panasonic Electric Works Co., Ltd. 2008

HED3030EP-T3A
N0309-00